

# 読者から寄せられた意見・感想あれこれ

前回2月1日号の発行後、読者の方からご意見・ご感想等をお寄せいただき、たいへんありがとうございます。その一部を紹介いたします。お寄せいただきましたご意見・ご感想は、今後の議会活動や議会だよりの編集など、各方面に活かしていきたいと考えております。

## 『保育園』のこと

- 2人の乳幼児の育児で毎日悪戦苦闘しています。働きたいのに子供を預ける保育園が少なく、もっと保育園を増やしてほしい。公民館、児童館、保育園での色々な事業には参加させてもらっていて、楽しい・楽しみ  
草花 31才 女性

## 『秋川高校跡地』のこと

- 旧秋川高校跡地利用について、あの広い土地を市の財政を考慮し優良企業を誘致して市の発展に是非利用出来るようにお願いしたい。  
野辺 70才 男性

## 『議会だよりのこと

- 議会だよりは私達一市民にとって、とっても大切な議会を知る情報が得られる手段です。これからも明確でわかりやすくお願いいたします。  
戸倉 60才 女性
- 各議員の活動、一般質問を特によく見ます。自分達地域の環境問題、特に気になります。議会も見学しました。立派な会議場に驚きました。大いに議論してあきる野市の向上を望みます。(住みやすいあきる野市)  
草花 64才 女性
- 議会の活動、定例会の内容、市の考え方、方針方向性を知る機会は、大部分を議会だよりにたよっているの、いつも発行を楽しみに待っています。  
油平 69才 男性
- いつも楽しみにみております。各議員の皆様がこんな事を考えているのかと云うことがわかります。  
養沢 65才 男性

## 『餅つきの由来』のこと

- 知っていますか? 「餅つき」の由来を読んで、82才のおじいちゃんの調子が悪くて2年でできずにいる我が家の餅つきの様子が思い浮かびました。杵と臼でまた今年の年末は餅つきがしたくなりました。  
留原 51才 女性
- 「餅つき」の由来 写真を見て子供の頃は私の家庭でも毎年このようにやっていた…あの頃がなつかしいです。  
雨間 58才 男性

## 『北京市区・県人民代表大会友好代表団があきる野市表敬訪問』のこと

- 北京市区・県人民代表大会友好代表団 王敏栄団長をはじめとする10名の団員があきる野市議会を表敬訪問したということを知らず興味深く拝読いたしました。どんな話合いが持たれたのか又感想など知りたかったという気がいたします。団長さんの挨拶はありましたけど。瀬音の湯に入っていた良かったなと思ったりもしました。

野 辺 65才 女性

## 『ウォッチング』のこと

- あきる野ウォッチングを見るたびに、今度はどここの町内が出るかと楽しみでした。2月1日に、淵上町内の事が出ましたので本当にうれしかったです。

淵 上 67才 女性

## 『冬の風物詩（ろうばい）』のこと

- 冬の風物詩では毎回とても参考になる事が多く、今回のろうばいについては認識不足を養うことができました。庭先にもっと苗を植えて育てようと思いました。

油 平 62才 女性



春蘭（しゅんらん）  
別名 じじば

# あきる野 ウォッチング！ あんなとこ、こんなとこ

hikida uenodai

引田 (ひきだ)

上ノ台 (うえのだい)

引田は、明治5年神奈川県となり、同11年には西多摩郡に所属し、明治22年西秋留村の成立とともに大字となりました。引田はヒキダと呼んでいますが、江戸時代には、ヒキタと澄んで呼ばれたこともあったようです。『武蔵志』には、「ヒキタ」と書かれています。

また、上ノ台は、昭和42年当時、伊奈と山田の地区にまたがる土地に農業構造改善事業の土地基盤整備事業により、農地としての区画整理が行われ誕生しました。上ノ台という名前は、当時、上ノ台・中ノ台・下ノ台と三分割される案もありましたが、上ノ台となりました。



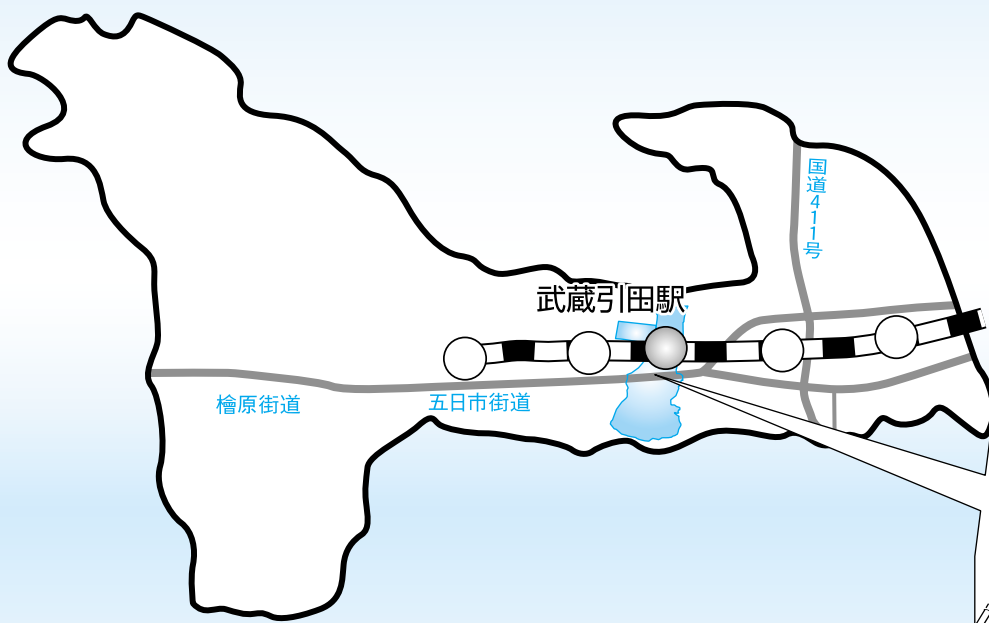
赤門（あきる野市指定文化財）

①真照寺 (引田863番地)

引田

五日市街道沿いの、原店宿を背に南進すると、5分ほどで急に視界が開け、目の前に美しい山並みが広がります。真照寺は、東の寺坂、西の馬上坂に抱かれるようにして、静かなたたずまいの中にあります。寺の正面には、秋川を挟んで六枚屏風岩があり、山上の日照山は真照寺発祥の地として、寺の山号でもあったようです。

薬師堂（東京都指定文化財）・赤門（あきる野市指定文化財）



参考文獻  
秋川市地名考・秋川市史・  
無漏西遊・西多摩神社誌等



社伝によれば、天平年間山城国宇治の人、館林嘉門が、和歌の修行のために諸国を巡歴している時、出雲松江で病気となりました。出雲大社に祈念すると病気はたちまち全快したので、出雲大社の社内の土を給わり、それを守護とし、さらに修行を続けて当地を訪れた際に祠を定め、出雲大社の土を納めて祀ったのが始まりと伝えられています。

② 大宮神社 (引田944番地)

④ 市民農園 (写真は上ノ台第3農園)



農園作業を通じ、自然とのふれあいや親しみを感じるとともに農業への理解を深めることを目的として開設されました。伊奈の森の上地区と合わせ4箇所市民農園を開設しており、全225区画で約160名の方が農園作業を行っています。

上ノ台

引田橋の下流約600メートルの右岸に、北西から北東へ強く屈曲した形状で立地しています。主として礫と砂から成る柔らかい加住礫層と呼ばれる地層になっています。六枚屏風岩は、土柱が立ち並び、六枚屏風をたてたような壮観を呈しています。

写真は昭和58年頃のものですが、現在では、一部が崩れてしまい写真のような景観を見られないことが惜しまれます。



③ 六枚屏風岩 東京都指定天然記念物 (引田1774番地)



# クイズ

問1 次回開催の平成21年第2回（6月）定例会での陳情・請願の締切り日はいつでしょうか。

- ① 6月6日
- ② 6月7日
- ③ 6月8日

問2 平成21年第1回（3月）定例会で一般質問を行った議員は何人でしょうか。

- ① 16人
- ② 17人
- ③ 18人

答えは15頁の中にあります。

**\*今号から記念品のプレゼントは終了しました。**

前号の正解は、問1「①3月10日」・問2「③石積井戸」でした。

応募総数は34名で、正解者の中から抽選で10名の方に記念品をお贈りしました。

なお、当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。ご応募ありがとうございました。

議会だよりに対するご意見・ご感想などをお待ちしております。

〒197-0814 あきる野市二宮350番地  
あきる野市議会事務局

## 春の風物詩～タンポポ～



開花の時期は、3月中旬から5月末頃になります。どこでもよく見かけるポピュラーな花です。

英語名は「ダンデライオン」「ライオンの歯」と呼ばれ、独特の葉のギザギザを、荒々しい獅子の歯並びにたとえたとされています。

大きく分けると古来から日本に生育していた在来種と、近世に海外から持ち込まれた外来種があります。在来種は外来種に比べ、開花時期が春の短い期間に限られます。夏場に見られるタンポポは、概ね外来種のセイヨウタンポポです。

花の咲いたあと、丸い綿毛のようになるのはタンポポの種です。息を吹きかけ、風によって飛んでいく綿毛を眺めたことのある方も多いのではないのでしょうか。

花言葉は「真心の愛」「愛の神託」「思わせぶり」など

## 編集後記

◆3月定例会は、通常の定例会に加え、新年度予算の審議が行われる議会です。

◆今回は、6月の市議会改選前の議会としては事実上最後の議会でもあります。

◆3つの常任委員会、予算特別委員会、一般質問とそれぞれの委員会や議場で活発な審査・審議が行われました。

◆議会報編集特別委員会では、限られた文字数の中で、これからもできる限りわかりやすい議会だよりにするよう委員一同努力してまいります。

◆議会だよりに対するご意見やご要望などお寄せいただければ幸いです。

編集委員 山根 トミ江